



「住宅用火災警報器の定期的な点検を！」
消防だより

地震火災対策について

問 消防本部予防課予防係 ☎ 0956-72-1211

地震発生後の火災について、電気が原因による火災が多く発生しています。

例えば、転倒した家具の下敷きになり損傷した配線などに再通電し、発熱発火するなど、地震による停電が発生し、停電から復旧後の再通電により出火する、いわゆる「通電火災」が発生します。

地震火災を防ぐため地震発生前後でのポイントを確認してみましょう！

～事前の対策～

- ・住まいの耐震性を確保する
- ・家具等の転倒防止対策（固定）を行う
- ・感震ブレーカーを設置する
- ・冬季はストーブ等の暖房機器の周辺は整理整頓し可燃物を近くに置かない
- ・住宅用消火器を設置し、使用方法について確認する

～地震直後の行動～

- ・停電中は電化製品のスイッチを切るとともに、電源プラグをコンセントから抜く
- ・石油ストーブやファンヒーターからの油漏れの有無を確認する
- ・避難する時はブレーカーを落とす

～地震からしばらくして～

- ・ガス機器、電化製品および石油器具の使用を再開するときは、機器に破損がないこと、近くに燃えやすいものがないことを確認する
- ・再通電後は、しばらくして電化製品に異常（煙、におい）がないか注意を払う

松高だより

■インターハイなぎなた競技～団体戦で5位入賞！～

8月13日（土）から15日（月）の3日間、香川県丸亀市で開催されたインターハイなぎなた競技に本校なぎなた部が長崎県代表として出場し、全国の強豪校に敢然と立ち向かいました。団体戦では、優勝した首里高校（沖縄）には惜敗しましたが、昨年度に引き続き5位入賞を果たし、個人戦・演技競技でも大いに健闘しました。

主将の土本結さん（3年 御厨中学校出身）は、「目標としていた日本一に届かず、悔しいですが、精一杯戦いました。応援してくださった皆さん、ありがとうございました」と語りました。



■夏期学習会～互いに励まし合いながら頑張りました～

1・2年生は7月28日（木）からの2日間、3年生は8月1日（月）からの5日間、夏期学習会を行いました。生徒たちは仲間の頑張りに励まされながら、連日長時間の学習に取り組みました。



平田海姫さん（3年 志佐中学校出身）は、「この学習会は頑張った」で終わることがないように、これから先もしっかり頑張りたいと思います」と、今後の抱負を語りました。